

特集／透析医療を巡る臨床倫理の側面

1. 総論：今、なぜ、透析医療と臨床倫理なのか？
 - (1) 透析医療と臨床倫理 三浦 靖彦（岩手保健医療大学臨床倫理研究センター）
 - (2) 高齢透析医療の現況（がん合併、認知症を含めて）
 - ―世界との比較 土谷 健 他（東京女子医科大学血液浄化療法科）
 - (3) AMED CKM ガイド 2022 から日本透析医学会の提言 2020
 - を倫理的に読み解く 角谷 裕之 他（川崎医科大学高齢者医療センター）
2. 倫理的アプローチで患者を全人的に捉える
 - ―物語の重要性 金城 隆展（琉球大学病院地域・国際医療部）
3. 臨床倫理コンサルテーションについて 長尾 式子（北里大学看護学部）
4. 慢性透析患者への緩和ケアの実際
 - 濱口 明彦（東京慈恵会医科大学附属柏病院腎臓・高血圧内科、緩和ケアチーム）
5. 透析患者のスピリチュアルケアとグリーフケア 大武 陽一（たけお内科クリニックからだと心の診療所）
6. 透析の不開始・中止の倫理的問題 堂岡 俊彦 他（静岡大学大学院人文社会科学部研究科）
7. 法的側面から見た CKM（透析非導入・中止） 神谷 恵子（神谷法律事務所）
8. 透析現場における臨床倫理の実践における留意点
 - ―倫理原則のピットフォール、臨床倫理検討法、ACP、CKM を含めた地域連携について 三浦 靖彦（岩手保健医療大学臨床倫理研究センター）
9. 各職種からみた倫理的側面
 - (1) 医師からみた倫理的問題点 安藤 孝（川崎市立川崎病院腎臓内科）
 - (2) 腎不全医療における倫理的問題点 ―看護師として強く意識した事例 薄井 園（昭和大学病院）
 - (3) 臨床工学技士からみた倫理的問題 渡辺 弦輝（東京慈恵会医科大学附属病院臨床工学部）
 - (4) 透析医療における社会福祉士の役割と臨床倫理 松本 晶子（柴垣医院在宅診療部）

■次号予告

臨牀透析 11 月号

〈2024 年 11 月 10 日発行予定〉

OPINION

小倉記念病院腎臓内科 金井 英俊

特集●いざ実践！ 透析患者の栄養管理

1. 血液透析患者における食と栄養の現況と課題 川崎医科大学医学部臨床医学健康管理学 神田英一郎
 2. 腹膜透析患者における食と栄養の現況と課題 聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科 櫻田 勉
 3. 透析患者における低栄養のスクリーニング法および評価法
 - 産業医科大学病院腎センター 宮本 哲
 4. 食欲不振を改善させるアプローチ法は？ 横浜栄共済病院栄養指導科 齋藤かしこ
 5. エネルギー摂取量を増やすにはどうするのが良い？ 矢吹病院健康栄養科 中畠 美佳
 6. たんぱく質摂取の量と質はどうする？ 新潟大学保健管理センター（腎臓内科） 佐藤 弘恵
 7. 脂肪摂取はどう考える？ 自治医科大学附属さいたま医療センター栄養部 猪野瀬 渚
 8. 食塩と水分摂取についてどう指導すれば良いですか？ 東京医科大学腎臓内科学分野 菅野 義彦
 9. リン制限とたんぱく質摂取を両立するにはどうする？ 永仁会病院栄養管理科 大津明日美
 10. カリウム制限はどうすれば良い？ 増子記念病院臨床栄養課 朝倉 洋平
 11. 新規透析導入期の食事療法はどうするのが良い？ 札幌ふしこ内科・透析クリニック 坂本 杏子
 12. 腎移植から再導入された場合の食事療法はどうする？
 - 京都大学医学部附属病院疾患栄養治療部 浅井加奈枝
 13. 透析時静脈栄養はどういったときに検討する？
 - 新潟大学大学院医歯学総合研究科腎研究センター病態栄養学講座 蒲澤 秀門
- コラム：経腸栄養のある患者での工夫 佐賀大学医学部附属病院栄養治療部 射場裕美子
- コラム：リハ栄養を効果的に実践するための食事面の工夫は？ ひたちなか総合病院栄養科 中山真由美
- コラム：経済的に困窮している低栄養患者に対する栄養補給法は？ 村上記念病院栄養科 北林 紘
- コラム：摂食嚥下機能障害がある患者の栄養指導はどうする？ 齊藤内科クリニック 坂井 敦子
- コラム：微量元素について：過不足時の症状と対策 佐賀大学医学部附属病院栄養治療部 射場裕美子

（編集の都合により掲載内容が若干変更となることがあります）